

◆ 公共事業に使われる税金

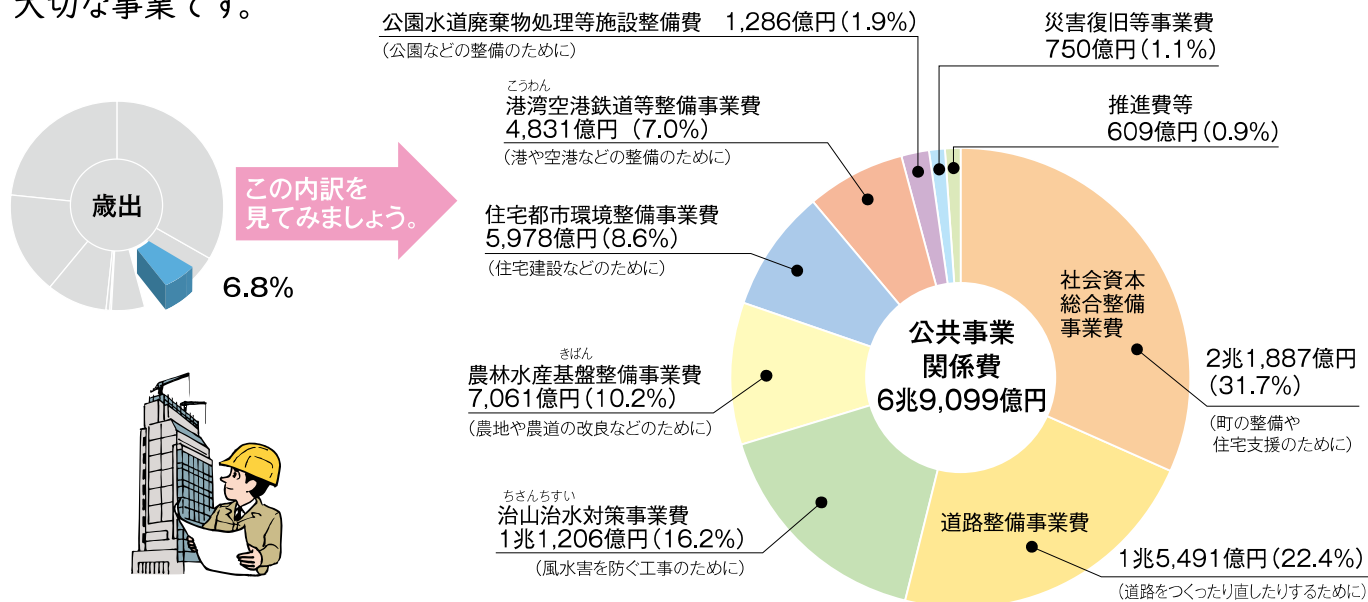
豊かな生活環境をつくるためにも、税金は使われています。

国の公共事業関係費

総額 6兆9,099億円

(令和元年度当初予算)

現在の交通社会を支える道路をはじめ、上下水道や公園などの公共施設を社会資本(インフラ)といいます。これらの社会資本を整備することは、わたしたちが住みよい環境を実現するための大切な事業です。

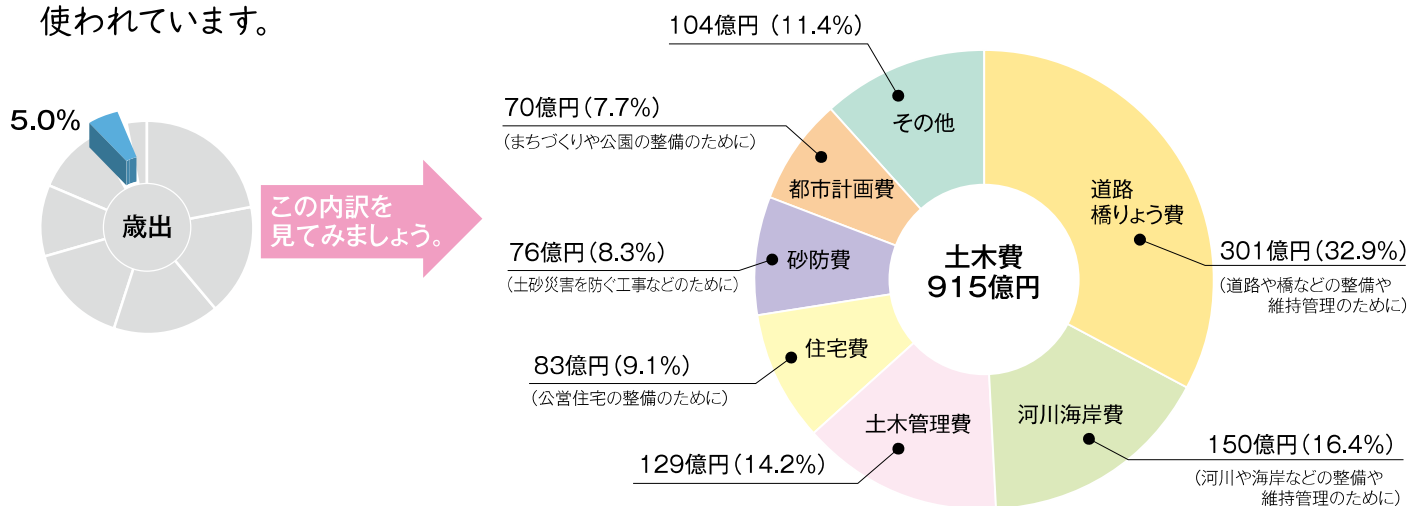


神奈川県土木費

総額 915億円

(令和元年度当初予算)

土木費は、道路や河川や公園などの整備を進めるとともに、施設の維持管理や災害対策、バリアフリー化への対応など、すべての人が安全で、安心して暮らせる生活環境をつくるために使われています。



【がけ崩れなどを防ぐために】 大雨が降った時などには、がけ崩れなどの土砂災害が起こりやすくなります。県では、こうした災害から人の命を守るためにがけ崩れ対策工事などを行っています。



施工前



施工後